



地図に残る仕事。®

仕事と介護の両立支援

大成建設株式会社

2020年9月2日（水）

レジユメ

1. 大成建設について
2. 両立支援の3本柱
①情報提供 ②制度拡充 ③介護サポートプログラム
3. 新型コロナウイルスを踏まえた取組
4. 取組を通じて～今後の支援策～

1. 大成建設について

人がいきいきとする
環境を創造する

1. 会社名 大成建設株式会社

2. 本社 東京都新宿区西新宿1-25-1

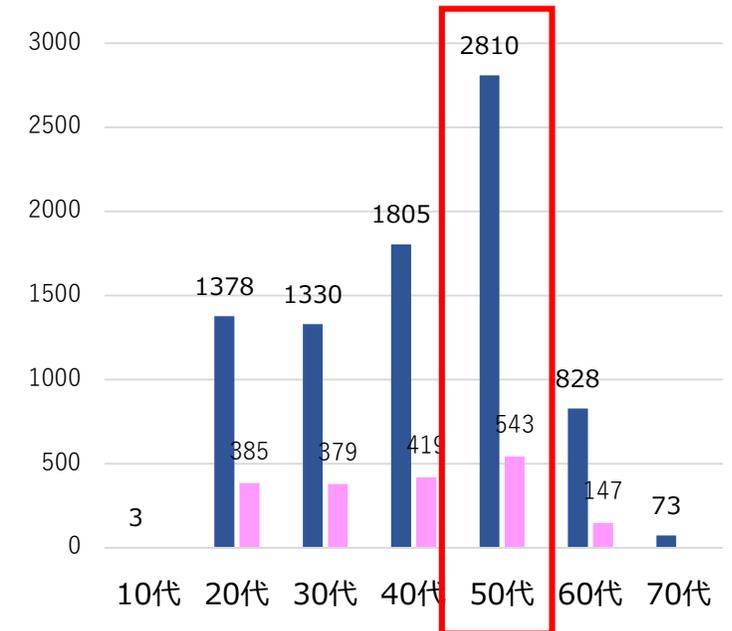
3. 設立 1917年(大正6年)

4. 資本金 1,227億円

5. 売上高 17,513億円(2020年3月期)

6. 従業員数 8,507名(2020年3月末)

7. 事業内容 建築、土木、設計施工、エンジニアリング、都市開発、不動産環境保全コンサルティング



ボリュームゾーン50代

1. 大成建設について（施工物件）

地図に残る仕事。



2. 両立支援の3本柱

① 情報提供

1. セミナー、相談会
2. 情報誌の配付、e-ラーニング等

② 制度の拡充

1. 制度について
2. 実例

③ 介護サポートプログラム

2. 両立支援の3本柱 (①情報提供)

①介護セミナー

集合型、VR体験型、体験談共有型、オンライン型等



介護セミナー累計2001名参加 (2020年8月末現在)

②介護相談会 (2ヶ月に1回開催)

対面型、電話、オンライン型等

周知方法

ご相談 (無料)
ご写稿の介護や支援についてのあらゆるお応えします。

代行・見守り (有料)
ご写稿の介護や支援について、ご家族ご依頼ごとの代行をいたします。

ご希望に基づき見守り訪問をいたします。また、ご写稿の健康や暮らしに急な変化と、専門職の支援者を派遣し適切に取り扱います。

まずはメール、電話等でご相談下さい

TEL / FAX
E - mail
法人会員ID

特定非営利活動 (NPO) 法人
海を越えるケアの手
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町大栄ビル

大成建設の介護支援体制

大成建設は、社員の皆様が介護に直面しても働き続けられるよう、支援体制を整えています。

相談窓口	
人事部 人材いきいき推進室	03-5326-0160
NPO法人 海を越えるケアの手	
EAP相談室	

介護に使える主な制度	
介護休暇	要介護者1名に対して年5日(2名以上の場合は年10日)、半日単位で取得可能。有給。
リバイバル休暇	先効した年次有給休暇の積立休暇。連続1週間以上もしくは月1回以上の定期的な休業を要する場合に取得可能。半日単位も可。
介護休業	対象家族1人につき、連続又は分割して週180日取得可能。半日単位も可。無給。

2. 両立支援の3本柱 (①情報提供)

③介護のしおり配布

介護保険被保険者となる40才の社員に毎年配布



④e-ラーニング実施 全社員対象

介護者を取り巻く環境と「3つのC」

介護は誰にとっても無関係ではないことがお分かりいただけたでしょうか？
 ここで仕事と介護を両立するために大切な「3つのC」をお伝えします。
 介護が始まると、あなたを取り巻く環境は左図の4つに分類されます。
 この4つのファクターをコントロール、コーディネート、コラボレーション（調整・交渉・情報収集・協働）することにより介護環境を整備することが、両立には欠かせない視点です。

戻る 次へ

人がいきいきとする環境を創造する

突然やってくる介護

また、65歳以上の要介護者について、介護が必要になった一番の原因は「**脳血管疾患（脳卒中）**」で、**男性の場合は26.3%**と特によくはなっています。つまり、介護は**突然始まる**ことが多いのです。『まだまだ先のこと』は果たして本当でしょうか？

65歳以上の要介護者等の介護が必要となった主な原因

性別	脳血管疾患（脳卒中）	認知症	骨折による要介護	癌	糖尿病	肺炎	心臓病（心臓病）	その他
総計	17.2	16.4	13.9	12.2	11	4.7	24.6	
男性	26.3	14.1	11.1	6	4.7	5.1	32.6	
女性	12.6	17.6	15.3	15.4	14.1	4.3	20.6	

出典：厚生労働省「要介護状態調査」（平成25年）

戻る 次へ

人がいきいきとする環境を創造する

2. 両立支援の3本柱 (②制度の拡充)

<2014年度>

制度名	内容	
介護休暇	日数	要介護者1名に対し5日/年 2名以上の場合は10日/年
	取得単位	半日単位も可
リバイバル休暇	日数	勤続10年未満 最大40日 勤続10年以上 最大80日
	取得単位	半日単位も可
介護休業	日数	要介護者1名に対し180日
	取得単位	分割・半日単位も可
	分割	何度でも可
	給与	無給 ※雇用保険から一部給付あり
時短勤務	4.5.6.7時間	要介護者1名につき180日
ジョブリターン	概要	介護を理由に退職 ⇒ 雇用希望 ⇒ 再雇用

<2017年度>

制度名	中抜け可能	内容
介護休暇	日数	要介護者1名に対し10日/年 2名以上の場合は15日/年
	取得単位	半日・時間単位も可
リバイバル休暇	日数	勤続10年未満 最大40日 勤続10年以上 最大80日
	取得単位	半日単位も可
介護休業	日数	要介護者1名につき180日
	取得単位	分割・半日単位も可
	分割	何度でも可
	給与	無給 ※雇用保険から一部給付あり
時短勤務	4.5.6.7時間	要介護者1名につき3年間
ジョブリターン	概要	介護を理由に退職 ⇒ 雇用希望 ⇒ 再雇用

2020年4月から
再雇用社員も取得可能に

2. 両立支援の3本柱（②制度の拡充-制度利用の実例）

40代男性ケース（遠距離介護・実母・要介護1）

<介護の内容>

自宅の維持管理、ケアマネやリハビリ先生との連絡調整、通院の付添い、金銭管理。

<介護の工夫>

- ・遠距離介護は溜まった用事をまとめて済ますので、時間がいくらあっても足りません。帰省に夜行バスを利用し、翌日朝から活動できるようにしました。
- ・退院後、自宅での生活の様子を家族が見守るため、ネットワークカメラを4台設置しスマートフォンで観察。息子には話したからない母の生活の様子が把握できた。

利用した制度

- ・介護休暇
- ・介護休業（介護認定申請まで）
- ・リバイバル休暇
- ・介護相談会（2014年）

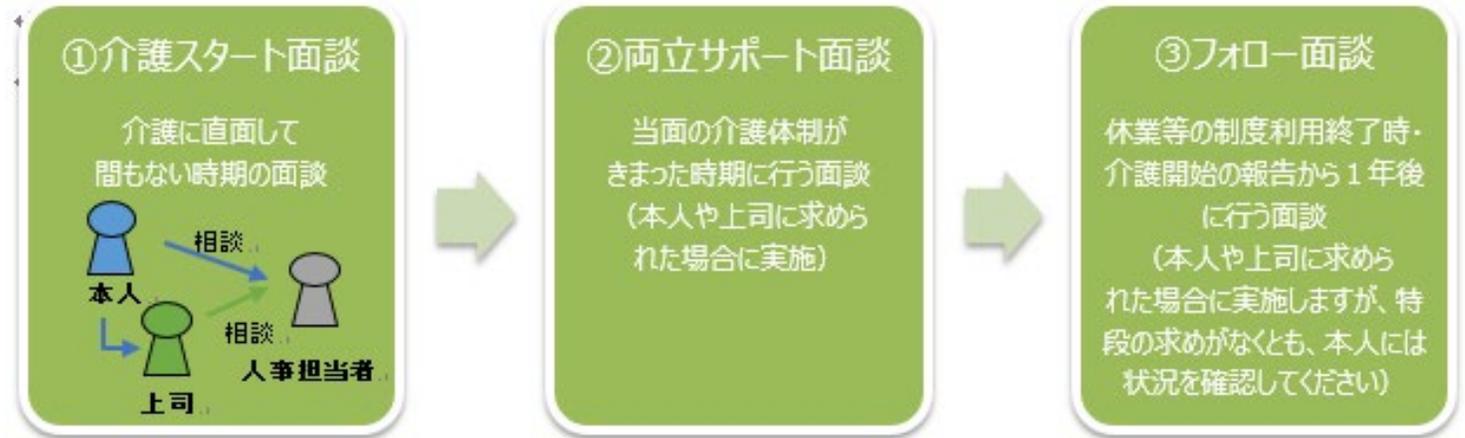
<介護する日のスケジュール>

		~5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
水	私	仕事														帰省準備	夜行バス			
木	私	帰省（夜行バス）		レンタカー（借）	病院（退院）	通院・処方付添い（持病）		付添い入居・手続き		買出し、部屋の整理身の回り世話			レンタカー（返）	兄弟、親戚連絡						
	母	病院					サ高住													
金	私	転居手続・連絡、自宅荷造り等				移動	付添い（生活準備、保険契約等）			移動・帰京（新幹線）										
	母	サ高住																		

【木・金】
介護休暇
リバイバル休暇

2. 両立支援の3本柱 (③介護サポートプログラム)

介護サポートプログラム



- ・介護に直面したとき、一番に相談を受けるのは**上司**。
- ・人事担当者に相談する割合は一番少ない。

介護サポートプログラム 面談シート

所属従業員	部署	氏名
仕事と介護の両立課題の共有		
毎週事項	①介護スタート面談	②両立サポート面談
介護が必要の人について	可能な範囲で承えてほしい事項 - 仕事 - 休暇・病欠の状況 - 家族などの存在 - 介護の必要性 - 介護の希望	相談の必要がなければ記入不要です
留意する点	- 無断欠勤 - 遅刻 - 業務時間外 - 介護の必要性 - 介護の希望 - 転勤の希望	
上司がすること		人事担当者がすること

面談シート

制度名	取得単位	課目数	備考	利用可能期間
育児休暇	取得単位: 単位1日		所定休日の活用	介護が始まるまで
介護休暇	単位: 1日		法定時間外労働の制限	介護が始まるまで
介護休業	単位: 単位1日		介護休業の制限	介護が始まるまで
介護一時停止	単位: 1日・単位		短時間勤務	3年間
			無期休暇の繰上げ受け	必要に応じて

上司向け「ダイバーシティマネジメント研修」実施

介護と仕事を両立する社員のマネジメント方法や当社の制度に関する内容を周知

人事担当者向け「介護離職防止アドバイザー研修」実施

「介護サポートプログラム」を円滑に運営するため、相談窓口である人事担当者の知識を深める。 2018年12月人事担当者向け研修



2. 両立支援の3本柱 (③介護サポートプログラム)

ケアマネージャーさま



仕事と介護の両立相談シート

大成建設の仕事と介護の両立を支援する制度は以下の通りです。

ケアプラン作成時の参考にさせていただきますようお願いいたします。

1. 年次有給休暇

制度概要	勤続年数により年10~20日付与。半日単位も可。最大5日分は時間単位でも取得できる。
給与の扱い	給与、賞与、退職金 何れも100%支給 出勤率算定に影響なし。

2. 介護休暇

制度概要	要介護者1名に対して年10日(2名以上の場合は、年15日)付与。時間単位・半日単位も可。
給与の扱い	給与、賞与、退職金 何れも100%支給 出勤率算定に影響なし。

3. リバital休暇 (総合職・専任職・担当職のみ)

制度概要	月1回以上の定期的な休業または連続1週間以上の休業が必要な場合に取得できる、失効年休の積立休暇。勤続10年未満の者は最長40日、勤続10年以上の者は最長80日。半日単位も可。
給与の扱い	給与、賞与、退職金 何れも100%支給 出勤率算定に影響なし。

4. 介護休業

制度概要	要介護者1人につき通算180日取得可能。分割回数制限なし。半日単位も可。
給与の扱い	給与、賞与は不支給。退職金は60%控除。※雇用保険から給付あり。出勤率算定に影響なし。

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14	8	9	10	11	12	13	14	8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21	15	16	17	18	19	20	21	15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28	22	23	24	25	26	27	28	22	23	24	25	26	27	28

★例えば180日の範囲でこのような取り方が可能です

5. 所定外労働の免除・時間外労働の制限・深夜労働の制限

制度概要	所定外労働(日7.75時間を超える労働)を免除する制度。 時間外労働(月24時間、年150時間を超える法定時間外)を制限する制度。
------	--

ケアマネージャーさまにお伝えしたいこと

わたしは、仕事と介護を両立するにあたり、以下のことをお伝えいたします。情報が不足している部分はお質問ください。また、公的な制度やサービスに詳しくない場合がありますので、情報のご提供をお願いいたします。

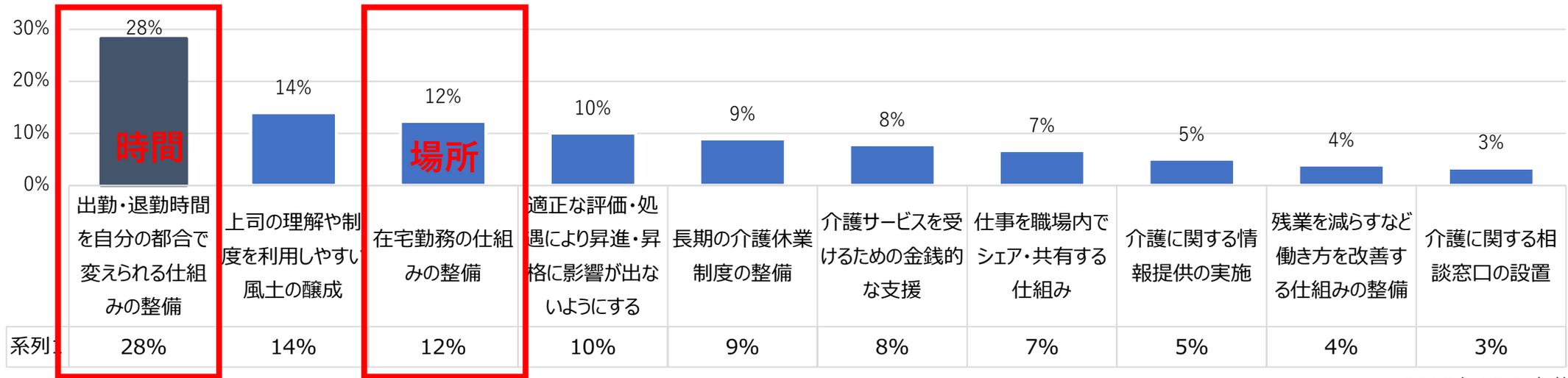
1. わたしのこと(働き方や生活状況)

勤務場所		仕事中の連絡方法	電話・メール・その他
勤務時間	: ~ :	介護場所	連絡先:
出勤時間	入社 : 退社 :	までの移動	電車・車・自転車・徒歩
通勤時間	分		分
休日	土・日・祝日・夏期休暇・冬期休暇	健康状態	
残業	あり(1日 時間程度)なし	通院	あり(月 日程度)なし
出張	あり(月 回程度)なし	配偶者	あり(歳)なし
転勤	可能性あり・可能性なし	子ども	あり(人、 歳)なし

2. わたしの介護に対する考え方

介護経験	あり(を介護しました・しています) ・ なし
介護への関わり度合いの希望	マネジメントに徹する・仕事と両立できる程度に生活の補助や身体のお世話がしたい・施設にお願いしたい ...etc.
介護できる時間	
介護の分担者	いる() いない
介護保険制度・サービス	よく知っている ・ 少し知っている ・ しらない
インフォーマルなサービス 有料・無料・ボランティア シルバー人材 など	使いたい ・ 紹介してほしい ・ 使いたくない ※大成建設は『NPO 法人海を越えるケアの手』と契約しています。 費用はかかりますが、代行サービス(手続き・打ち合わせ・見守りなど)を受けることができます。
費用	介護保険で収まる範囲でお願いしたい 月額負担 万円 ~ 万円の範囲でお願いしたい

3. 新型コロナウイルスを踏まえた取組



2019年12月実施社内調査

社員の声：働く時間と場所より柔軟に

①テレワークの拡充

テレワークで可能となる働き方の事例

曜日	勤務形態	移動状況
月	通常勤務	
火	通常勤務	自宅
水	通常勤務	業務終了後、会社→要介護者自宅移動
木	テレワーク	
金	テレワーク	
土	遠距離介護	要介護者宅
日	遠距離介護	要介護者自宅→自宅移動

②セミナー・研修のオンライン化

GW開催（認知介護）

GWの大型連休にご家族と一緒に視聴できる
WEB配信×認知症介護
セミナー開催!!
仕事も辞めずに、かけがえのない家族も大切に

2020年 4月22日（水）～2020年 5月13日（水） 22日間
時間 90分
講師 角田 とよ子 氏
定員 100名

セミナー内容
①認知症の基礎知識 ②認知症の介護実践
③認知症のケアプラン作成 ④認知症の法律
⑤認知症の介護実践 ⑥認知症の介護実践

申し込み方法
①認知症の基礎知識 ②認知症の介護実践
③認知症のケアプラン作成 ④認知症の法律
⑤認知症の介護実践 ⑥認知症の介護実践

お盆開催（介護全般）

お盆休みの帰省時などに
家族で視聴 OK
定員100名
「WEB配信型
介護セミナー（基礎編）!!」
2020年
8月8日（土）～8月16日（日） 9日間
講師：株式会社WIWIW
キャリアと仕事の両立相談室長
角田 とよ子 氏

1. 両立の心構え
2. 介護の基礎知識
3. 介護保険サービスの利用法
4. 別居介護・遠距離介護を成功させる秘訣
5. 仕事と介護を両立させるために

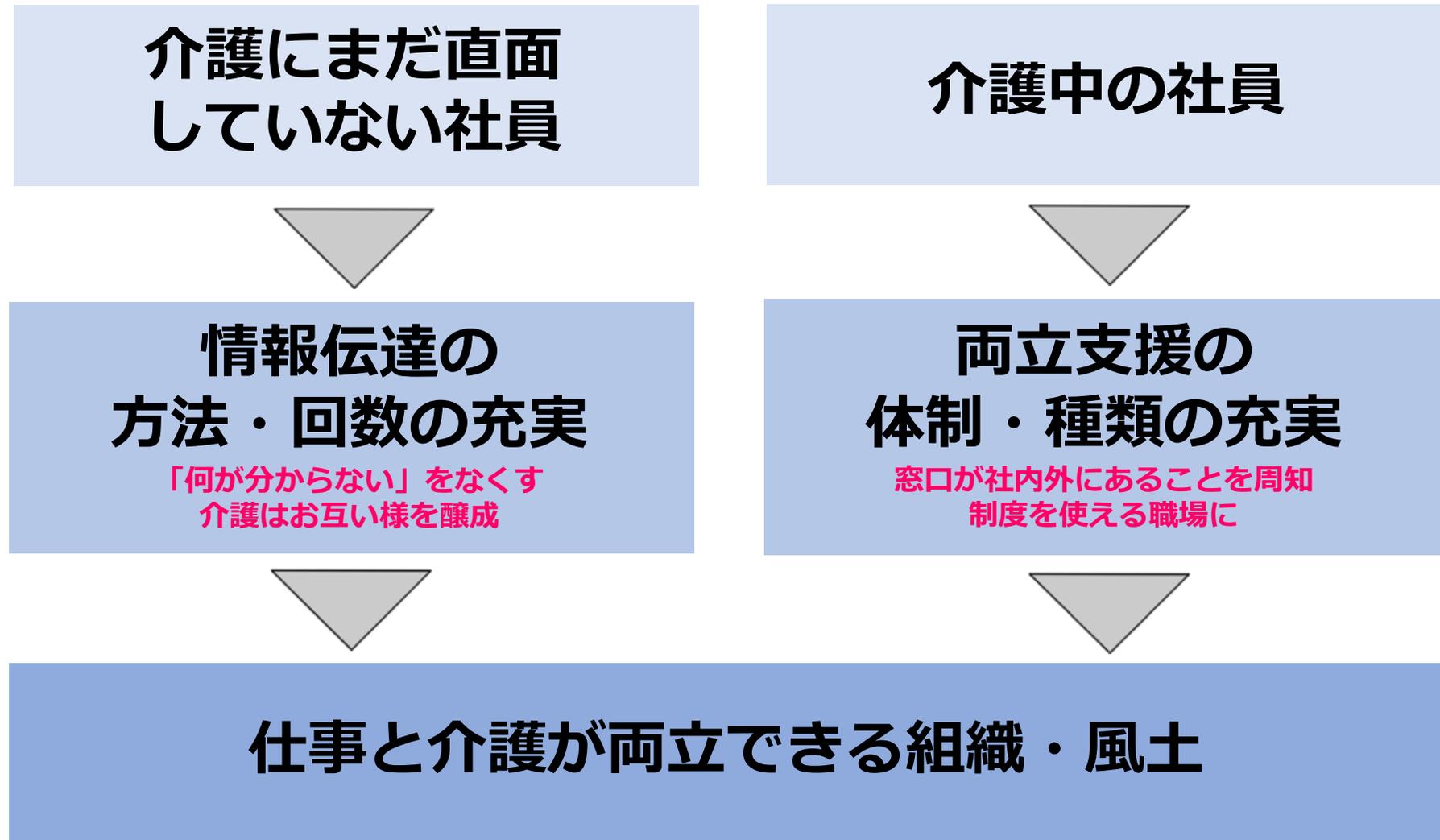
70分間

申し込み方法
①認知症の基礎知識 ②認知症の介護実践
③認知症のケアプラン作成 ④認知症の法律
⑤認知症の介護実践 ⑥認知症の介護実践

家族参加可

4. 取組を通じて

～整理すると～



4. 取組を通じて ～今後の支援策～

1. 制度の拡充

- ・より柔軟な制度の検討（休暇・フレックス・テレワーク等）

2. 情報伝達

- ・いつ、だれに響くかわからない・“介護”が目に触れる状況を絶やさない
- ・コロナウイルス感染症対策を踏まえたセミナーや説明の実施（オンライン化等）

3. 介護サポートプログラム

- ・上司の相談対応力の向上
- ・相談窓口のレベルアップ



ご清聴ありがとうございました。

